



ジュウニマダラデントウ
Henosepilachna boisduvali

沖縄こどもの国

いきもの調査隊

17
vol. 2024/11
通信



・調査日：2024年10月27日 9:30~11:30

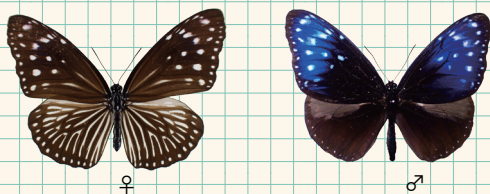
・天気：晴れ ・気温：28℃

10月に入って、ツマムラサキマダラなどのチョウの数がぐっと増えました。チョウを追いかけて、中央公園やハイビスカス広場の花をみてまわりました。

隊員のいきもの調査日誌

隊員：浦崎直生

ぼくは園内で、ツマムラサキマダラを見つけました。ツマムラサキマダラは9~11月がピークで、沖縄ではよくみられます。ふだんはふわふわ地面近くに飛んでいます。つかまえる時はとてもすばしっこく、つかまえにくい。そして、オスの翅の色は、宝石のようなとても青い色です。



ツマムラサキマダラ
Euploea mulciber
タテハチョウ科

いきもの調査隊 ってなーに？

研究者と一緒に、沖縄こどもの国に生息する様々な野生動物・植物を調査し、標本や図鑑を作成します。作成した標本や図鑑はこどもの国にて展示し、いろんな人に沖縄の身近な自然について知ってもらおうボランティア活動です。



さとう先生、

植物 ありんくりん

佐藤 寛之 理学博士
さとう先生が教える、
植物のあれこれ♪



モンパノキ

触り心地のいい葉っぱ

Heliotropium arboreum

沖縄などの海岸に生育しているモンパノキ、こどもの国入口に植栽されています。白っぽく見える葉は全体が細かい毛で覆われておりモンパ（紋羽という肌着などに使われる柔らかい起毛生地）の名の通り、触り心地が非常にいいです。見かけたらぜひ触ってみてください。



とね先生、今月の

イチむし

とね先生がイチオシの虫を紹介するコーナー♪

刀禰 浩一

沖縄市立郷土博物館学芸員

マルバネルリマダラ
Euploea eunice hobsoni
タテハチョウ科



最新のニューカマー

マルバネルリマダラ

マルバネルリマダラは、これまで沖縄島では台湾などからごくまれに飛ばされてくるだけでしたが、2022年から記録が急増し、今ではあちこちで見られるようになりました。10月の調査では何匹も飛んでいましたよ。新しい種類が見れるのは楽しい一方、多くのチョウが分布域を北上させているのを考えると、温暖化の影響かも…と心配もあります。